



笹小だより

No. 8

令和元年11月28日
横浜市立笹野台小学校

「熱かったラグビー日本代表」

校長 飯田 雅人

今年は、台風の被害など自然の恐ろしさをまざまざと見せつけられた1年でした。被災地では、まだまだ不自由な生活をされている方がたくさんいらっしゃいます。1日も早く元のような生活を送ることができるよう願うばかりです。

しかしながら、明るい話題もありました。私は、いわゆる「にわかラグビーファン」です。先月行われていたワールドカップでは、日本代表の活躍を食い入るようにテレビ観戦し、応援していました。日本第2戦のアイルランド戦の後には、朝会で子どもたちにこんな話をしました。日本代表の選手たちは、「前回のワールドカップで南アフリカに勝った時には、みんなから世紀の番狂わせと言われました。しかしながら、今回自分たちは、死ぬほど練習してきました。だから、今日勝ったのは、偶然ではなく必然です。」というように話していました。「自信というものは、こうやって生まれるんですね。」と。

また、この時の子どもたちへの話の中でノーサイドの精神についてもふれました。「アイルランドは当時世界ランキング1位でした。格下だと思われる日本に負けたことは、選手たちにとっては相当悔しかったことに違いありません。しかしながら、負けたアイルランドの選手たちが、勝った日本の選手たちに対して花道をつくってピッチから送り出してくれたのです。試合中は、お互いに体を激しくぶつけ合うスポーツですが、試合終了のホイッスルが鳴ると同時に、敵味方関係なく、お互いの健闘を称えあうラグビーの精神のことをノーサイドと言います。素敵な精神ですね・・・。」子どもたちも納得した表情をして、私の話を聞いていました。子どもたちが、このような話の内容をこれからの日常生活の中のどこかで生かしてくれればと思っています。

さて12月を迎えるにあたり、この1年も、地域の皆様、保護者の皆様には、様々な面で学校教育活動にご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。来年度、笹野台小学校は、創立50周年を迎えます。周年行事に向けては、前年度末の学校づくり懇話会で承認されました本校前PTA会長の熊谷雅彦様を実行委員長として、7月9日に50周年実行委員会を立ち上げ、10月1日に第2回実行委員会を開催いたしました。12月3日には第3回実行委員会を行います。式典・祝賀会の進め方や記念誌の内容、記念品の選定などについて話し合い、少しずつ準備を進めていく予定です。今後は、これまでも増して保護者の皆様や地域の皆様にお力添えをいただくことがたくさん出てくるかと思いますが、ご協力よろしくお願いたします。

私も昨年4月に着任して1年8カ月が過ぎました。これからも今までの積み重ねを生かし、教職員一同、さらにかがやく笹小の子どもたちのために尽力していきたいと思っています。これまでの学校づくりに対するご理解とご協力で心からお礼を申し上げますとともに、皆様がよい年を迎えられますことをお祈りいたします。